



目に鮮やかな新緑の季節、天気の良い外で緑と読書を楽しみませんか？

『図書館にまいこんだこどもの大質問 : 司書さんもビックリ!』

こどもの大質問編集部 編 015.2/K



「魔法使いになりたい!」「ぶによぶによの本ありますか?」こどもの奇天烈な発想と質問に対応する司書さん達のクスッと笑える面白おかしなレファレンス事例を紹介していると共に、司書の仕事が教育の場において、どのように関わっているかを知ることができる内容となっています。

『名探偵のままでいて』

小西マサテル 著 913.6/Koni



小学校教師である楓の周りでは、奇妙な事件が頻発していた。一体誰が? 何の目的で? 不可思議な事件を解決すべく楓が相談を持ち掛けたのは、認知症の祖父だった…。「人間消失」「存在しない33人目」「密室殺人」、孫娘が持ち込む難事件を合図に祖父の華麗なる推理が始まる。

『数学の時間 : 学校の学びを社会で活かせ! 新版(なるにはBOOKS 教科と仕事)』

松井大助, 漆原次郎 著 366.29/M



難しい方程式、車と速さを競う徒歩のA君、塩水の割合…、いったい数学とはいったいどこでどのようにして役立つのか? この本では数学を仕事に活用している方たちにインタビューし、分かりやすく解説しています。これを読んだら数学への考えが変わるかも?

『好きになってしまいました』

三浦しをん 著 914.6/M



直木賞、本屋大賞、数々の有名作品を世に送り出してきた大人気作家三浦しをんの思わず笑える日常エッセイ小説。あの有名小説家の日常とは? 小説の雰囲気とはまた違う三浦しをんワールドを味わってみてください。まさに「現実とは小説よりも奇なり!」

『旬のカレンダー : 家庭で教わること保存版』

旬の暮らしをたのしむ会 編 590/S



『旬』とは、魚や野菜・果物などの食材が一年で最も美味しくなる時期や行事を行うのに最も適した時期のことを言います。この本は一年を通して各季節月ごとの旬な食べ物から季節の花、その時期に合ったレジャーについてなど、イラストと共に紹介しています。覚えた旬の知識で普段の会話に花を咲かせてみませんか?

『岩合光昭の日本ねこさがし : 岩合光昭の世界ネコ歩き』

岩合光昭 著・写真 A748/I



テレビ番組「世界ネコ歩き」でおなじみの動物写真家・岩合光昭が出会った猫達が、美しい日本風景と共に収められています。が…、なんとこの写真集、肝心の猫が雲隠れの如く見当たりません! でも、分かりにくい場所に居るからこそ、猫の自由気ままさを感じられ、癒される一冊です。

『藤井聡太の将棋入門 : 勝つための指し方が学べる!』

藤井聡太 監修 796/F



あなたは将棋を知っていますか? この本では、藤井聡太竜王が将棋についてや、そのルールについて分かりやすく教えてくれます。各ページに藤井聡太竜王のアドバイスを交えて、将棋の指し方を解説しています。

『ねむらせやのネミ』

阿部結作 P91/M



この本は眠らせ屋のネミがなかなか眠くならないあなたに眠気を促す言葉や体をリラックスさせる方法を教えてくれる絵本になります。ふわふわとした柔らかい雰囲気のイラストが可愛らしく癒されます。読み終わった頃にはフワァ…と眠気がやってくるかも?



今月の新着から



■0 総記

『SNS別最新著作権入門:「これって違法!?」の心配が消えるITリテラシーを高める基礎知識』 井上拓 著 021.2/I

■1 哲学

『マンガでわかる日本仏教13宗派:各宗派の教義・歴史・葬儀スタイルなどが一目瞭然』 石田一裕 監修 182.1/M

■2 歴史

『自分でできるファミリーヒストリーを調べよう!:ご先祖の足跡と家族の物語を辿って作るノート』 吉田富美子 著 288.2/Y

■3 社会科学

『菜の花の沖縄日記』 坂本菜の花 著 302.199/S

■4 自然科学

『生きものは不思議:最前線に立つ研究者15人の白熱!講義(14歳の世渡り術)』 河出書房新社 編 460/I

■5 技術

『ごみ 世界で一番やっかいなもの:リサイクルから環境問題まで(地球の未来を考える)』 ゲルダ・レイド 文・絵 518.52/R

■6 産業

『世界中から人が押し寄せる小さな村:新時代の観光の哲学』 島村菜津 著 689.237/S

■7 芸術

『大きなパンダと小さなドラゴン』 ジェームズ・ノーブリー 著 726.6/N



■8 言語

『75パターンで身につける英語の気づかい・丁寧・敬語表現』 津村元司 著 837.8/T

■9 文学

『上野千鶴子がかもつと文学を社会学する』 上野千鶴子 著 910.264/U

『黄色い家:SISTERS IN YELLOW』 川上未映子 著 913.6/Kawa

『ひこぼしをみあげて』 瀧羽麻子 作 913.8/T

■新書

『ミッキーマウス90のひみつ』 講談社 編 778.77/コ

■文庫

『湯道』 小山薫堂 原作 913.6/コ

■料理

『渡辺麻紀のお茶菓子レシピ』 渡辺麻紀 著 596.65/W

■マンガ

『あの日、ヒロシマで:被爆後のヒロシマを生きた少女と軍医の話』 さすらいのカナブン 著 M916/S

■絵本

『バスが来ましたよ』 松本春野 絵 由美村嬉々 文 P91/M

『〇〇回生からの読書案内(中学生)(高校生)』を今年度から各クラスに配付せず、図書館ホームページに掲載することにしました。
75回生分を読みたい人は、ホームページを見てください。
またバックナンバーは図書館にあります。



Oxford Reading Tree を配架しました



オックスフォード・リーディング・ツリーとは?

- ・イギリスの約80%以上の小学校で採用されている国語の教科書。
- ・かわいいキャラクターが登場する200話以上の話はすべてネイティブの子供たちが使う自然な英語でつづられ、話の終わりにはユーモアのある「オチ」があります。
- ・10段階にレベル分けされ、頻繁に使う表現が繰り返し登場するため、英語学習用として最適。
- ・物語はおもに主人公のキッパ少年とその家族や友達の日常生活を描いているので、日本にいながらまるでイギリスの家庭にホームステイしているような気分も味わえます。



レベル順に読んでいくと、英語力が着実に身につきます。
英語が苦手な人も、ブラッシュアップを目指すあなたにもぜひ読んでほしい。

